Ⅰ　学ぶまち

1　郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり

◇　学校教育の充実

2　価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり

◇　国際交流の推進
◇　地域間交流の推進
◇　文化・芸術の振興

3　心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり

◇　生涯学習の充実
◇　生涯スポーツの振興

●○●学校教育の充実●○●

新 飛散防止フィルム貼り付け工事費　2,040.5 万円

《担当：　教育総務　課　　学校教育　係》

東日本大震災を教訓に防災対策の充実を図るため、震災時に飛散が想定される町内小中学校の窓ガラスに、飛散防止フィルムを貼り付けます。

◆主な経費

◇ 飛散防止フィルム貼り付け工事費	2,040.5 万円

●財源内訳●

町	2,040.5	万円	（ 100 %）

○ 小学校費　1億6,302.5 万円

《担当：　教育総務　課　　学校教育　係》

町内6校を運営するための経費として使います。主なものとして町費負担による教員、司書、用務員を配置します。

また、上野小、大塚小、市川小、市川南小、六郷小に特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	585.0 万円
◇ 町単教員、司書、用務員の配置	4,163.1 万円
◇ 特別支援教育支援員	960.0 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	505.5 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	98.7 万円
◇ 就学援助費	952.7 万円
◇ 学校運営のための経費	9,037.5 万円

●財源内訳●

国	2.6	万円	（ 0.02 %）
町	1億6,276.8	万円	（ 99.84 %）
他	〔 学校施設使用料		〕
	23.1	万円	（ 0.14 %）

東小学校公開授業の様子　2012.12

○ 中学校費　1億1,532.1 万円

《担当：　教育総務　課　　学校教育　係》

町内4校を運営するための経費として使います。

主なものとして町費負担による教員、司書、用務員を配置します。

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	328.6 万円
◇ 町単教員、司書、用務員の配置	2,896.8 万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	410.3 万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	510.6 万円
◇ 就学援助費	713.6 万円
◇ 学校運営のための経費	6,672.2 万円

●財源内訳●

国	1.4	万円	（ 0.02 %）
町	1億1,506.2	万円	（ 99.77 %）
他	〔 学校施設使用料		〕
	24.5	万円	（ 0.21 %）

○ 外国人通訳支援員配置事業　22.2 万円

《担当：　教育総務　課　　学校教育　係》

町内在学の外国籍児童の増加により、日本語の理解が難しい児童及び保護者との連携を図るため、ポルトガル語が話せる人を支援員として配置します。

◆主な経費
◇ 外国人通訳支援員報酬　22.2 万円

●財源内訳●
町　22.2 万円（ 100 %）

六郷中学校部室棟改築事業　800.0 万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

生徒の安全、安心な学校生活のために、老朽化が激しい部室棟(ブロック造)を取り壊し、プレハブ造の部室棟と体育倉庫に改築します。

◆主な経費
◇ 六郷中学校部室棟改築工事　800.0 万円

●財源内訳●
町　40.0 万円（ 5 %）
他〔合併特例事業債〕
760.0 万円（ 95 %）

大塚小学校グラウンド整備事業　4,452.0 万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

グラウンドの土が飛散し、児童の学校生活に支障をきたすため、グラウンドの土を入替え、散水設備を設置することにより、グラウンド利用時の危険性を減らし、児童の安全、安心な学習環境を確保します。

◆主な経費
◇ 大塚小学校グラウンド整備工事　4,179.0 万円
◇ 大塚小学校グラウンド整備工事設計監理委託料　273.0 万円

●財源内訳●
町　232.0 万円（ 5 %）
他〔合併特例事業債〕
4,220.0 万円（ 95 %）

市川南小中学校グラウンド整備事業　2,339.5 万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

グラウンドの土が飛散し、児童、生徒の学校生活に支障をきたすため、散水設備を設置することにより、グラウンド利用時の危険性を減らし、児童、生徒の安全、安心な学習環境を確保します。

◆主な経費
◇ 市川南小中学校グラウンド整備工事　2,257.5 万円
◇ 市川南小中学校グラウンド整備工事設計監理委託料　82.0 万円

●財源内訳●
町　119.5 万円（ 5 %）
他〔合併特例事業債〕
2,220.0 万円（ 95 %）

○ 英語指導者配置事業　2,127.8 万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

町内小中学校に英語指導者(ALT)を配置し、中学校での英語教育を推進します。
また、小学校5、6年生の外国語活動に対応するため、本町では5名のALTにより充実を図ります。

◆主な経費

◇ ALT業務委託料等(5名)	2,127.8	万円

●財源内訳●

町	2,127.8	万円	(100	%)

○ 英語検定料補助事業　39.4 万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

町内中学校で実施する英語検定に対し、検定料の1/2を補助し、積極的な学習意欲の向上を目指します。

◆主な経費

◇ 検定料補助金	39.4	万円

●財源内訳●

町	39.4	万円	(100	%)

○ 学校給食センター運営事業　1億7,213.0 万円

《担当：　教育総務　課　給食センター　係》

学校栄養士を町内3カ所の学校給食センターに配属し、それぞれの地域の食材を使った特色のある美味しい給食を児童、生徒に提供しています。
米飯給食は、週3回(月・水・金)で、パン給食は、週2回(火・木)です。

◆主な経費

◇ 人件費（職員・臨時職員など）	5,917.1	万円
◇ 給食材料の購入費	7,550.0	万円
◇ 給食施設・設備の維持管理費	3,265.7	万円
◇ 調理場機器などの備品購入費	480.2	万円

●財源内訳●

町	9,772.0	万円	(57	%)
他	〔学校給食費負担金			〕
	7,441.0	万円	(43	%)

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

新技術科・家庭科教室棟

平成２４年度事業　*1億4,187.3万円*
「六郷中学校特別教室棟改築工事」

六郷中学校特別教室は昭和47年に建築されました。老朽化が進み、生徒の安全を確保するため平成24年7月から改築工事が行われ、平成25年2月に完成しました。

●○●国際交流の推進●○●

○ 市川三郷町国際交流協会運営補助　330.0　万円

《担当：　教育総務　課　　総務施設　係》

本町と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは町国際交流協会が主となり、ホームスティなどを通じ交流をしています。
また、町内3カ所で小学生以上を対象に実施している英会話教室、国際交流啓発活動としての基調講演会を行っています。
今年度は本町よりマスカティーン市へ友好訪問団を派遣し、ホームスティなどを通じて異文化交流が行なわれます。これら協会の国際交流推進活動に対する運営を補助します。

●財源内訳●
町　330　万円（　100　%）

◆主な経費

◇ 協会運営補助金	35.0　万円
◇ マ市使節団訪問時補助金	295.0　万円

平成24年度マ市訪問団来庁時の様子

●○●地域間交流の推進●○●

○ ふるさと創生事業　650.0　万円

《担当：　企画　課　　企画政策　係》

本町では四季をとおして年4回、ふるさとまつりを開催しています。
豊かな資源に恵まれた郷土に多くの来訪者を招き、歴史や文化の伝統を伝え、豊かな自然の魅力を発信します。

●財源内訳●
町　650.0　万円（　100　%）

◆主な経費

◇ ふるさと春まつり実行委員会補助金	150.0　万円
◇ ふるさと夏まつり実行委員会補助金	300.0　万円
◇ ふるさと秋まつり実行委員会補助金	150.0　万円
◇ ふるさと冬まつり実行委員会補助金	50.0　万円

○ 静岡県西伊豆町交流事業　22.0　万円

《担当：　産業振興課 課　　商工観光 係》

静岡県西伊豆町と毎年友好町としての交流事業を実施しています。民宿に宿泊した場合の助成金事業や、「ぼたんの花まつり」と「西伊豆町ふるさと祭り」での相互交流を行います。

●財源内訳●
町　22.0　万円（　100　%）

◆主な経費

◇ 西伊豆交流助成金	20.0　万円
◇ 西伊豆ふるさと祭り参加交流	2.0　万円

●○●文化・芸術の推進●○●

○ 文化財の調査と保護　436.8 万円

《担当：　生涯学習　課　　学術文化　係》

町の貴重な財産である建造物、民俗資料、古文書、遺跡、伝統芸能、伝統技術、天然記念物などの文化財の調査、保護をします。

◆主な経費

◇ 文化財保守管理	346.4	万円
◇ 文化財調査	60.1	万円
◇ 文化財保護団体補助	30.3	万円

●財源内訳●

県	16.5	万円	4	%
町	420.3	万円	96	%

○ 芸術文化団体・事業への支援　486.3 万円

《担当：　生涯学習　課　　学術文化　係》

地域文化の向上と、地域の活性化を目指す芸術文化活動を支援するために、各種団体に運営費などを助成します。

◆主な経費

◇ 大門碑林書道展実行委員会補助金	230.0	万円
◇ 市川三郷町文化協会補助金	90.0	万円
◇ その他補助金	166.3	万円

●財源内訳●

町	486.3	万円	100	%

○ 国民文化祭への取り組み　2,577.7 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

今年度、山梨県では「第28回国民文化祭・やまなし2013」が開催されています。

本町では、「書」に欠かせない紙の歴史と深い関わりを持つ土地柄を生かした【美術展「書」】を10月12日から20日まで開催します。

この展覧会では、全国から応募された作品の中から優れた作品を発表、展示、表彰し、「書」のすばらしさ、楽しさを多くの人に伝えます。

また、8月7日には、「第25回神明の花火大会」の中で、和紙とともに発展してきた市川花火の伝統と技術を、多くの人達に感じていただけるよう「神明の花火フェスティバル」を開催します。

住民との一体感の中で町ぐるみで取り組み、後年に繋がる事業を展開します。

◆主な経費

◇ 美術展「書」運営費	1,655.3	万円
◇ 神明の花火大会運営費	922.4	万円

●財源内訳●

県	1,594.1	万円	62	%
町	900.6	万円	35	%
他	〔事業収入 83.0	万円	3	%〕

●○●生涯学習の充実●○●

○ 大同地区公民館建設事業　1億4,202.5 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

昭和47年に建設された大同地区公民館は、老朽化が進み、現在の敷地では手狭になっています。
24年度に用地を取得し、今年度は建設工事を行います。
◎敷地面積　1,594.47㎡
◎延床面積　425.80㎡

●財源内訳●
町　1,502.5 万円（ 11 %）
他［合併特例事業債　］
1億2,700.0 万円（ 89 %）

◆主な経費
◇ 建設工事費　1億3,114.5 万円
◇ 備品購入費　808.5 万円
◇ 上水道負担金　16.2 万円
◇ 設計監理費　263.3 万円

現在の大同地区公民館

○ 放課後子どもプラン推進事業　138.0 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

『たのしい教室』の愛称で、放課後の児童を対象に、様々な教室を町内小学校区ごとに開催しています。
公民館を利用し、主事をはじめ地域の大人たちとの交流を図りながら、スポーツや文化活動を組み込んだメニューで実施しています。

●財源内訳●
国　46.0 万円（ 33 %）
県　46.0 万円（ 33 %）
町　46.0 万円（ 34 %）

◆主な経費
◇ コーディネーター・講師謝金等　102.5 万円
◇ その他経費　35.5 万円

○ 生涯学習講座　33.0 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

市川アカデミー講座は、誰でも気軽に行ける講座として様々な分野で専門の講師を招き開催します。
パソコン教室は、コース別に実施し、レディース講座は女性を対象に着付け教室などを開催します。

●財源内訳●
町　33.0 万円（ 100 %）

◆主な経費
◇ 市川アカデミー気軽に行講座　13.0 万円
◇ パソコン教室　15.0 万円
◇ レディース講座　5.0 万円

第１回 「医学」講座の様子 2012.6

○ 公民館管理事業　4,096.0 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

町民に学習の場を提供している町民会館や、地区公民館の維持管理を行います。

●財源内訳●
町　4,096.0 万円（ 100 %）

◆主な経費
【公民館管理費】

◇ 燃料費・光熱水費	1,440.0 万円
◇ 施設保守管理委託料	305.6 万円
◇ その他	349.8 万円

◆主な経費
【公民館活動費】

◇ 公民館事業委託料	127.0 万円
◇ 人件費	1,396.1 万円
◇ その他	477.5 万円

○ 『ことばの森』教室　21.0 万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯学習　係》

町内小学校5、6年生と中学生を対象に、地域の退職教員の先生方に作文の添削指導をお願いし、「文章を書く」事をとおして、意思表示をする事を訓練しながら受験や学習に対するやる気を育みます。

◆主な経費

◇ 学習指導者等謝礼	19.5 万円
◇ その他	1.5 万円

●財源内訳●
町　21.0 万円（ 100 %）

○ 市川三郷町立図書館事業　2,590.9 万円

《担当：　生涯学習　課　　町立図書館　係》

図書館は読書推進の場、学習の場、情報提供の場として生活のあらゆる分野で活用されています。

町民の読書要求に応えるために図書や視聴覚資料の充実を図り、それらは図書館情報ネットワークシステムを活用して、町内3ヵ所の図書館で利用可能です。さらにホームページを構築し、資料情報や図書館情報を発信します。

また、歴史講座や各種イベントを実施し、学習の場を提供しています。子どもたちが小さいうちから本に親しめるようブックスタート事業やおはなし会などの催し物も実施します。

●財源内訳●
町　2,590.9 万円（ 100 %）

にんにんの図書館案内の様子

◆主な経費

◇ 図書・視聴覚資料購入費	507.8 万円
◇ 図書館システム更新機器リース・保守管理等	703.8 万円
◇ ブックスタート事業用絵本等購入費	11.6 万円
◇ 講座・購読推進事業	12.3 万円
◇ 人件費	842.5 万円
◇ 光熱水費	30.9 万円
◇ その他	482.0 万円

●○●生涯スポーツの振興●○●

○ スポーツ教室などの開催　25.8　万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

軽スポーツなどをとおして町民の相互交流を深めるとともに、年齢や性別を問わず誰でも気軽に楽しむ中で健康な体をつくるのが目的です。

◎ソフトバレーボール大会
少人数で気楽にできるスポーツとして、第8回大会を実施し生涯スポーツとしての定着に努めます。

◎軽スポーツ教室
スポーツ推進委員が軽スポーツ技術を取得し、町民に新しいスポーツを普及します。

◎体力測定
自己の体力を測定し、健康管理や体力の維持向上を学びます。

◆主な経費
◇ スポーツ教室などの開催　25.8　万円
（ソフトバレーボール大会・軽スポーツ教室・体力測定等）

●財源内訳●
町　25.8　万円（　100　％）

○ スポーツ団体への支援　493.0　万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

町のスポーツ活動をより一層活発にするため、体育協会を通じて運営費などの一部を助成します。

体育協会では、同協会に加盟する団体への支援、各種大会企画、運営や参加、選手や指導者の育成などの活動を行います。

◆主な経費
◇ 体育協会への補助金　493.0　万円

●財源内訳●
町　493.0　万円（　100　％）

○ 富士川駅伝競走大会　5.0　万円

《担当：　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

歴史と伝統に育まれた富士川駅伝競走大会は、地域の活性化を目的とし、スポーツの推進と文化の向上を目指し、県内各地から参加をいただき開催されます。県内でも歴史があり、また、走行距離が長い大会で、関係者の協力のもと、今年で第64回大会を迎えます。

◆主な経費
◇ 第64回富士川駅伝競走大会の開催負担金　5.0　万円

●財源内訳●
町　5.0　万円（　100　％）

第63回富士川駅伝競走大会の様子　2013.2

○ 社会体育施設管理　4,183.3 万円

《担当：　生涯学習 課　生涯スポーツ 係》

社会体育施設(グラウンド、体育館、武道館、プールなど)を利用する皆さんが気持ちよくスポーツを楽しむことができるように、修繕、除草、清掃など施設の維持、管理を行います。
今年度は市川大門町民体育館の床改修工事を実施します。
社会体育施設は、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりのために利用されています。

◆主な経費

◇ 消耗品等	58.3 万円
◇ 光熱水費	1,400.5 万円
◇ 修繕費等	295.6 万円
◇ 施設保守管理委託料等	572.7 万円
◇ 清掃委託料等	531.5 万円
◇ 工事請負費	1,230.0 万円
◇ その他	94.7 万円

●財源内訳●

町	4,105.1 万円	(98	%)
他 〔 使用料			〕
	78.2 万円	(2	%)

○ 生涯スポーツに係る研修会・講習会への参加　31.7 万円

《担当：　生涯学習 課　生涯スポーツ 係》

生涯スポーツの環境整備とスポーツ指導者の育成を図るため、会議や研修などに参加します。
また、スポーツ推進委員を対象に研修スポーツ大会が開催されます。

◆主な経費

◇ 峡南スポーツ推進委員研修会等参加	4.4 万円
◇ 県スポーツ推進委員研修会等参加	17.6 万円
◇ 関東スポーツ推進委員研究大会参加（横浜市）	9.7 万円

●財源内訳●

町	31.7 万円	(100	%)

○ 県スポーツレクリエーション祭への参加　21.6 万円

《担当：　生涯学習 課　生涯スポーツ 係》

山梨県では、県民が気軽に参加でき、交流を深める場として、山梨県スポーツレクリエーション祭を開催しています。本町からも毎年多くの方が参加しています。
今年度は5月18日から開催されます。

◆主な経費

◇ 県スポーツレクリエーション祭参加費	18.0 万円
◇ 県スポーツレクリエーション祭参加負担金	3.6 万円

●財源内訳●

町	21.6 万円	(100	%)